



RUN FOR THE FAN AND FUN!!

高知けいば ニュースリリース

令和4年11月19日

鏡川特別 リワードアンヴァル初の準重賞制覇

本日、11月19日（土）第10回高知競馬第5日のメイン競走は、鏡川特別(3歳以上B級以下1,900m)でした。

高知転入後5連勝中のダノンロイヤル（畑中信司騎手）、JRA所属時に長距離で良績のあったリワードアンヴァル（赤岡修次騎手）が人気の中心となりました。

レースは、ハナをきったリワードアンヴァルが逃げ、リュウノゾロ（郷間勇太騎手）、ダノンロイヤル、エイコーン（岡遼太郎騎手）と続く縦長の展開となりました。

気持ち良く逃げるリワードアンヴァルに、2週目3、4コーナーで、ダノンロイヤルが差を詰めましたが、直線でリワードアンヴァルがもうひと伸びし、2馬身差をつけて勝利しました。

リワードアンヴァルは高知転入後、初の準重賞制覇を果たしました。

優勝馬

リワードアンヴァル号 （牡6・栗毛） 雑賀正光きゅう舎

父 スマートファルコン

母 リワードエンプレス（母の父 オペラハウス）

馬主 宮崎冴子

生産者 有限会社リワード牧場

赤岡修次騎手のコメント

「スタートが良い感じで決まって良かったです。序盤からハミを取ってきていましたが、なだめつつ上手くまとめて乗れたかな、と思います。強さもある馬なので今日のメンバーの中では気分良く走れているように感じました。能力がある馬ですから、今後に期待してほしいです。」

☆レース結果

https://www.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodayRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceDate=2022/11/19&k_raceNo=4&k_babaCode=31



この件に関するお問い合わせ先

高知県競馬組合 広報班

メール：pr@keiba.or.jp

電話：088-841-5123 FAX：088-841-5130

